

東濃信用金庫

多治見市・金融機関

従業員数／男性415名 女性382名 計797名 ※令和5年11月現在

エクセレント
POINT

- ①カンガルーポケットの会による育児休業者復帰支援
- ②時間単位の有給休暇制度による取得の推進
- ③有給扱いの年5日間の介護休暇制度を導入



育児取得者はオペレーションの新しい機能追加の説明を受けることができ、円滑な職場復帰につながっている。

東濃信用金庫では、妊娠中や育
休中の職員を対象に「カンガルーポ
ケットの会」を2010年に設立し
た。会は子ども同伴で年6回偶数
月に開催しており、庫内情報や育
児の悩みを共有したり、円滑な職

育児中も安心感と自立促す

金融業、保険業

東濃信用金庫では、妊娠中や育
休中の職員を対象に「カンガルーポ
ケットの会」を2010年に設立し
た。会は子ども同伴で年6回偶数
月に開催しており、庫内情報や育
児の悩みを共有したり、円滑な職
場復帰に向けたオペレーショ
ン研修などを実施している。
さらに会では、復帰後の心
得も啓発。営業支援部とう
しんウェイプラザの横山幸子
さんは「特別な配慮があつて
当然ではなく、周囲に感謝
の心を持つことが大切」と話
し、仕事への責任感を促す。
これまで延べ約734人が参
加し、参加者からは「復帰に
対して前向きな気持ちにな
れた」「育児中も会社とのつ
ながりを実感できる」とブラ
ンクに対する不安軽減にもつな
がっている。

14年には、地域の皆様に愛される
信用金庫にしたいとの想いから、
女性職員による「チームなでしこ」
を設立。現在16人のメンバーが中
心となり、地域の子育て支援イベ
ントに参加している。

19、23年には店舗間の絆を深め
ES向上を目的とした「なでしこ
スポーツ大会」を開催。多くの職
員が参加し、気持ちの良い汗を流
した。また職員の業務面での課題
解決を目的とした「おたすけCaf
e」を開催し、仕事への不安や悩み
解消に一役買っている。



育児復帰に向けて開催される「カンガルーポケットの会」。